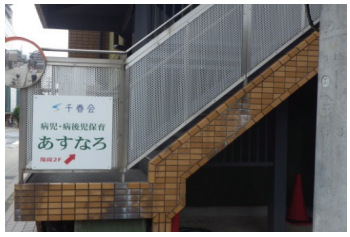


分野	12	就学前教育・保育	通番 13
施策	122	多様な保育サービスの確保	
5年後の目標		子どもの状況・保護者の就労状況など多様な需要に応じた保育サービスが確保されている。	

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	病児・病後児保育運営助成事業		会計	款	項	目	17,640,000	子育て支援課
			一般	3	2	1		
事業の概要								
病気や病気の回復期にある子どもが保護者の就労等により家庭で保育できない場合に、一時的に保育や看護を行います。加えて、保育ニーズに応じて新たな病児・病後児保育環境を整備します。								

平成30年度の取組							
D (取組)	指標	病児・病後児保育実施施設数				単位	か所
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	1	2
	1(平成26年度)	目標	1	2	2	2	2
		実績	1	2	2		
<ul style="list-style-type: none"> ・病児・病後児保育事業の健全かつ安定した運営と利用児童への適正な保育実現を支援するため、2法人に対して運営助成を行いました。 ・平成30年度の延べ利用児童は病児保育796名、病後児保育162名の合計958名でした。 ・昨年度は発生していた定員超過により受け入れを断った事例がありましたが、施設が2か所に増えたことで今年度は発生しませんでした。 					病児・病後児保育 あすなろ 		

施策の「5年後の目標」に対する評価					
平成30年度の達成状況					
C (評価)	評価指標	関連する評価指標		評価指標の傾向・トレンド	対応頁
			—		—
	達成度合	A: 目標を達成又は上回って達成できた(目標の100%以上)	達成状況	・市内2か所で、病児・病後児保育事業を実施しました。	
	課題等	—			

目標達成に向けての次年度以降の対応	
A (行動)	方向性
	1: 計画通りに進めることが適当
	対応策等 ・今後も引き続き2か所での病児・病後児保育事業を維持できるよう、運営助成等適切な支援を行っていきます。

分野	12	就学前教育・保育	通番 14
施策	122	多様な保育サービスの確保	
5年後の目標		子どもの状況・保護者の就労状況など多様な需要に応じた保育サービスが確保されている。	

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	小規模保育施設の充実		会計	款	項	目	263,556,691	子育て支援課
			一般	3	2	3		
事業の概要								
地域の多様な保育ニーズにきめ細かく対応するために、小規模保育施設を充実するなど、年度途中に生じる保育ニーズに適切に対応する施策を検討します。								


平成30年度の取組							
D (取組)	指標	小規模保育施設数				単位	か所
	現状 (計画策定時)	年度	28	29	30	1	2
		目標	3	4	6	8	8
	3(平成27年度)	実績	3	5	7		
<ul style="list-style-type: none"> ・長岡京市子ども・子育て支援事業計画に基づき施設整備を進めています。 ・平成27年度に小規模保育施設3施設、29年度には2施設、平成30年度にはほほえみ保育園長岡京園、ひかり保育園長岡天神の2施設が新たに開園しました。これら7施設の運営を支援しました。 ・平成30年度の利用定員は7施設合計119名でした。 							

施策の「5年後の目標」に対する評価						
平成30年度の達成状況						
C (評価)	評価指標	関連する評価指標		評価指標の傾向・トレンド	対応頁	
		—	—		—	—
	達成度合	A:目標を達成又は上回って達成できた(目標の100%以上)	達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度には小規模保育施設7施設の運営を支援し、119名の利用定員を確保することで、乳児(0～2歳児)を中心とした保育施設利用の待機状況の改善を行いました。 		
課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・待機児童の解消に努めていますが、現時点でも解消には至っていません。 ・待機児童は乳児(0～2歳児)が大部分であり、小規模保育施設の新設により、待機児童の改善に努めていますが、小規模保育施設が増加し、乳児の入所枠を拡大してきたことで、卒園後に3歳児の入所が困難となってきており、幼児の教育・保育の場の確保が課題となってきています。 					

目標達成に向けての次年度以降の対応	
方向性	対応策等
A (行動)	1:計画通りに進めることが適当 <ul style="list-style-type: none"> ・長岡京市子ども・子育て支援事業計画に基づき、次年度以降も引き続き待機児童の多い0～2歳児までの保育の場として、小規模保育施設の運営を支援していきます。 ・新たに小規模保育施設を開設したいという事業者からの相談は受け付けておりますが、3歳児以降の受け入れ体制がこれまで通り確保できるか、また、今後の保育ニーズの伸びを踏まえ、協議を行っていきます。 ・多様な事業者が参入しても質の高い保育を実現できるよう指導監査を行っていきます。

分野	12	就学前教育・保育	通番 15
施策	122	多様な保育サービスの確保	
5年後の目標		子どもの状況・保護者の就労状況など多様な需要に応じた保育サービスが確保されている。	

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	駅前保育施設運営助成事業		会計	款	項	目	27,691,880	子育て支援課
			一般	3	2	3		
事業の概要								
<p>女性の社会進出や地域活動への参加、生きがいづくり等の環境を整備し、公共交通機関に隣接した利便性と立地条件を活かして、夜間保育や休日保育、一時保育等の多様な保育サービスを提供するために、保育施設に対して継続して運営助成をします。</p> <p>また、保育ニーズに即した適切な施策を展開するため、当該事業のあり方等について適宜点検を行い、見直しをしていきます。</p>								

平成30年度の取組							
D (取組)	指標	一時預かり及び早朝・夜間並びに休日保育年間延べ利用人数				単位	人
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	1	2
	438(平成26年度)	目標	450	前年度数値を下回らない	前年度数値を下回らない	前年度数値を下回らない	前年度数値を下回らない
		実績	523	518	238		
<p>・平成30年度の月極保育利用児童は延べ427名と昨年度(延べ490名)に引き続き本市待機児童の重要な受け皿として機能しました。</p> <p>・また、一時預かり利用児童数は年間延べ198名、日祝日保育利用児童数は延べ36名、夜間保育利用児童数は延べ4名でした。</p>					<p>駅前保育施設 保育室</p> 		

施策の「5年後の目標」に対する評価				
平成30年度の達成状況				
C (評価)	評価指標	関連する評価指標	評価指標の傾向・トレンド	対応頁
			—	—
C (評価)	達成度合	D: 目標を達成できなかった	<p>達成状況</p> <p>・一時預かり及び早朝・夜間並びに休日保育の年間延べ利用実績は前年度より大幅に下回りましたが、駅前という利便性を活かして、月極保育に加え、認可保育施設が実施できていない事業や、一部は実施しているものの全てのニーズに応えられていない部分を補い、多様化する市民の保育ニーズに応えました。</p> <p>・前年度より利用実績が大幅に下回ったことについては、利用者の勤務時間帯の変化や、認可保育施設等の整備が進んだために、一時預かりの利用が減少したのではないかと推測されます。</p>	
	課題等		<p>・駅前という立地で高い利便性を持つ反面、他認可保育施設等と比較して、月極保育料や一時預かりの利用料金が高額であるなど、利用者の経済的負担が大きい施設となっています。</p>	

目標達成に向けての次年度以降の対応	
方向性	対応策等
A (行動)	<p>1: 計画通りに進めることが適当</p> <p>・一時預かり及び早朝・夜間並びに休日保育の年間延べ利用実績は大幅に下がりましたが、本市では依然待機児童が発生していること、月極保育利用児童数は前年度とほぼ同様の利用数であること、保護者からの多様な保育ニーズがあることから、利用者負担の軽減を行っていく必要があることも認められるため、事業実施方法や事業主体等について検証し、必要に応じ見直しを行っていきます。</p>